

正答例及び採点要領

1	(1) 64	(2) 63	(3) 17.4
	(4) $1\frac{2}{5}$ または $\frac{7}{5}$	(5) 110	

2	ア 3	イ 7	ウ 78
完答 アとイは、逆でも可			

3	(1) $\frac{5}{3}$ または $1\frac{2}{3}$	(2) 1000が 6 個	100が 4 個
	(3) 58000	10が 5 個	完答

4	(1) エ	(2) 式	式については、答えの有無や正誤は問わず、式が正しければよい。 乗数と被乗数を入れ替えた式も可
$75 \div 3 \quad \square \times 3 = 75$			

5	(1) ① 辺キク	② 面(お)	(2) 直線 力
辺、面、直線の言葉が無くても可 ①キクはクキでも可			
	(3) $\left[\begin{array}{ccc} \text{横} & \text{たて} & \text{高さ} \\ & 3 & 2 & 4 \\ & \text{m} & \text{m} & \text{m} \end{array} \right]$		
完答			

6	(1) 750 g	(2) ウ	(3) ウ
	式 $5 \times 10 - (5 - 2) \times (10 - 5) = 35$		答え
	別解 $2 \times (10 - 5) + 5 \times 5 = 35$ $2 \times 10 + (5 - 2) \times 5 = 35$		35 cm^2
式と答えで完答 1つの式でなくても可 (5-2)を3、(10-5)を5とかいていても可 同趣旨のものも可			

7	(1) 8 月 29 度	(2) イ, エ
完答		完答

学校名
組
番

※ 児童のみなさんは下の表の中には何も記入しません。

A問題

1	
1	
2	
3	
4	
5	
2	
/	
3	
1	
2	
3	
4	
1	
2	
5	
1	①
2	②
3	
6	
1	
2	
3	
4	
7	
1	
2	

正答例及び採点要領

学校名
組
番

※ 児童のみなさんは下の表の中には何も記入しません。

B問題

1	
1	
2	
2	

1	(1)	6月に切りきずをした人の数	「6月」「切りきず」の2つの言葉が入っていること
	(2)	<p>①4月、5月、6月の3か月でけがをした人の合計は、64人です。</p> <p>②5月にけがをした人の合計は、32人です。</p> <p>③ $64 \div 2 = 32$ で、32は64の半分です。（「32は64の半分です。」のみでも可）</p> <p>④だから、3か月でけがをした人の中で、半分の人が5月にけがをしています。（「半分の人が5月にけがをしています。」のみでも可）</p>	①②③の内容を記述して正答 同趣旨のものも可

2	順位	わけ
	3	位
<p>①2勝しているAチームは、1位です。</p> <p>②B、C、Eの3チームは、1勝1敗なので、得失点差を調べると、 （得失点＝総得点－総失点 なので、） Bチームは得点94、失点89でその差は、$94 - 89$で5点。 Cチームの得失点差は、$80 - 78$で2点。 Eチームの得失点差は、$80 - 55$で25点。</p> <p>③得失点差が二番目に大きいのでBチームは3位になります。</p>		
<p>①②③の内容をすべて記述して正答 ②は式がなくても得失点差の記述があれば可 ②の計算を間違っている場合は、計算結果が判断理由に直接つながるため不可 同趣旨のものも可</p>		